

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

別添資料11

公表:令和6年3月1日

事業所名 Ikutas kids

保護者等数(児童数) 55

回収数 26

割合 47.2%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	0	0	0		子どもの特性に応じた、部屋の広さになるよう工夫しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	0	1	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	5	3	2		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	25	0	0	1		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	26	0	0	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	2	8	9	通っている時間帯では、機会がありません。	今後、行事等の企画をした時、子供たちの交流を深めたいです。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	0	0	0		契約時に、ご理解いただけるよう、ご説明しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	1	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	0	0	0		状況を理解し、子供や保護者にあった助言や支援を行うように努めます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	6	5	6		保護者会として、オンラインサロンの活動があります。良いという評価を頂いてありがとうございます。今後も良い活動が継続できるように努めていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	0	0	2		職員間で、苦情に対する改善策を考え、迅速かつ適切に対応するよう努めています。また、「ご意見箱」を事業所内に常設しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	1	0	0	親には言いづらい事も、先生方に聞いていただき、心配事は連絡してくださいます。	保護者と職員が、子供の考えを共有することで、職員として、改善できるよう努めています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	4	1	10		

	14	個人情報に十分注意しているか	22	1	0	3		個人情報外部の人に見られないように、鍵付きの棚等に入れています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	5	2	4		各マニュアルを策定し、事業所内で常設し、職員は周知しています。保護者への周知は行っていません。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	4	9		様々な災害を想定した避難訓練を、職員に対し、実施しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25	1	0	0	プログラム終了後の狭所＋ウエイトプランケットが、最近楽しみです。 月に数回ですが、子供が楽しみにしている事が、とても大事だと思います。	これからも、子供に興味をもってもらえるような課題を考えて、療育をしていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	25	1	0	0	数回でもちゃんと、子供が覚えていて、できれば、もっと利用したいです。	ご希望していただければ、事業所の利用を増やすこともできる場合がありますので、ご相談ください。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

